

市民モニターアンケート結果 活用状況

担当部署	下水普及課
アンケート名	下水道事業について
アンケート実施期間	令和4年9月16日～9月26日

アンケート活用状況

下水道の利用状況や、下水道事業に対する意識や関心を把握するとともに、下水道の役割や現状について知っていただき、今後の参考とするために実施しました。

- ・下水道を利用している方のうち、多くの方が固形物や廃油などの異物を流さないなど「気を付けている」と回答されており、「特に気を付けていない」と回答した方は7%でした。（複数回答可のため9割以上の方は「気を付けている」と回答したものと思われます。）
- ・下水道の役割で知っているものについて、「衛生的で快適な暮らしを支える」「水環境をきれいにする」と回答された方が8割以上おられた一方、「大雨による浸水からまちを守る」と回答された方は約3割で「知っているものはない」と回答した方は5%でした。
- ・下水道に関することで特に心配なことや優先的に取り組むべきことでは、ともに「大雨による浸水被害」と答えた方が最も多かったものの、「倉敷市内水ハザードマップ」については約4分の1の方が「知らない」と回答しています。
- ・下水道の情報については、広報誌などの紙媒体での入手を希望される方が約7割と最も多く、ホームページなどインターネットでの入手を希望される方が半数近くおられました。

倉敷市下水道部として市民モニターの皆さまへのアンケートは今回が初めてでしたが、下水道の情報についてはまだ認知されていないことも多く、市民の皆さまの興味や関心に応じた広報活動を図るため、ホームページの内容の充実や、広報方法の工夫に努めていきます。